

## 農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

タイトル 農業メインバンク強化について

JA名 ならけん（奈良県）

<b>1 動機</b> （経緯）	JA本来の事業基盤である農業金融サービスの強化を図るため「農業メインバンク機能」を一層強化し、農業者のニーズ把握に努め、サポート機能強化を目指します。
<b>2 概要</b>	本店に担い手リーダーの下、専任担当者 3 名による農業融資推進体制を組み、農業法人を中心に訪問活動を進めました。訪問先は支店等情報収集により 50 先を選定し、資金需要の把握のほか、農林中央金庫と協力してアグリシードファンドやアグリシードリースの推進を行いました。
<b>3 成果</b> （効果）	農業法人を主体にメイン強化先数 50 先の全戸訪問を行い、資金需要の把握に努めました。また関連部門である青壮年部や農業法人協会に商品説明会を開催いたしました。アグリシードファンド 1 件、アグリシードリース 4 件の実行と公庫資金、JAアグリマイティー資金中心に 7 億 14 百万円の融資を行いました。
<b>4 今後の</b> <b>予定（課題）</b>	<p>           営農経済部門との連携強化のために営農経済センターやTAC会議に積極的に出席し、研修等を行いました。         </p> <p>           今後は、平成 28 年度より設置いたしました「担い手サポートセンター」と農業融資に対する各役割と具体的な方針を共有して、資金相談を積極的に行う事で農業金融機能の更なる発揮に努めます。         </p>